

**第2期子ども・子育て支援計画に基づく令和5年度進捗状況に対する
質問・意見への回答について**

質問		
1	パパママ教室の充実(9ページ) 令和5年度事業の実施内容に、参加者同士の交流についての課題意識が述べられていますが、令和6年度事業の実施予定内容には言及がありません。活動内容や形態の工夫で課題解決を検討しているということでしょうか。	
	回答 この課題を解決するため、計画68ページにもありますとおり「体験型の講義を盛り込み、参加者同士の交流を図るなど、参加者のニーズに応じた教室の開催に努める。」こととしました。 ※第3回会議(R7.1.31)で回答済。	担当課 国保・健康課

質問		
2	「子育て世代包括センター」と「さぬきっズ子育てサポートセンター」→なぜ2つの呼び名があるのか、同じものか、通称か？ ワンストップ窓口 → 意味がわかりにくい	
	回答 さぬき市の「子育て世代包括センター」としての機能を「さぬきっズ子育てサポートセンター」が担っており、妊娠・出産・育児を切れ目なくサポートするための総合窓口となっております。 令和7年4月から国の法改正により、従来の「子育て世代包括センター」としての機能から、「こども家庭センター」としての機能をもつこととなりますが、さぬき市においては、計画71ページにもありますとおり引き続き「さぬきっズ子育てサポートセンター」において、母子保健・児童福祉の担当が相談支援を行います。 ワンストップ窓口については、「総合窓口」「窓口の一元化」という意味で記載しております。 ※第3回会議(R7.1.31)で回答済。	担当課 国保・健康課 子育て支援課 幼保こども園課

質問		
3	令和5年度事業の実施内容を見ても、多くの情報提供がなされていることが分かりました。また、さぬき市のホームページを開いてみると、ライフイベントの枠内に「妊娠・出産」「子育て」等の情報にとてもアクセスしやすく、市民目線でページが構成されていると感じました。 ただ、提供している情報が充実している分、市民の皆さんにどれだけ活用されているのが気になりました。サイトへのアクセス数や子育て支援アプリのダウンロード数など、分かればよいので教えていただければと思います。	
	回答 子育て支援アプリ（さぬきっズダイアリー）のダウンロード数 ：505件（令和5年度末）、545件（令和6年12月16日現在） ※第3回会議(R7.1.31)で回答済。	担当課 子育て支援課
	子育て支援課情報ページへのアクセス数は、令和6年1月1日～令和6年12月31日までの期間中、合計で3,509件でした。	

質問		
4	「児童館活動の充実と施設整備」 造田児童館のプレイルームに早急にクーラーをつけてほしい。この暑さで、18歳までの子どもが来る施設に、クーラーがないのは地獄。造田の分館も入ることから、夏がくるまでにクーラーをつけていただきたい。 また、造田体育館は避難所になっているがクーラーがない。早急につけていただきたい。 2つともより具体的に、反映させてほしいです。	
	回答	担当課
【子育て支援課】 予算審議に関わる内容については、現時点で詳細な回答ができませんが、空調の整備につきましても、計画74ページに盛り込み、できるだけ早急に取り組む計画となっています。造田児童館プレイルームのエアコンについては、予算要求中であり、令和7年度に設置を予定しています。 【教育総務課】 小学校の体育館につきましては、児童の学習・生活の場であるとともに、災害時には指定避難所として活用することから、早急な空調設備の整備が必要であると認識しており、順次整備を行うこととしております。 造田小学校の体育館においては、令和8年度の設置に向けた実施設計を行うこととし、令和7年度当初予算に必要な経費を予算要求しています。		
		子育て支援課 教育総務課

質問		
5	障害のある子どもの受け入れについて「全ての幼稚園・保育所等で受入れを行います。」とありますが、これは公立園のことですか。それとも私立園でも全て受入れをしているのですか。公立園では全て受入れています、私立園でも全て受入れているのであればそのままかまいません。	
	回答	担当課
計画目標としては、計画77ページに記載がありますように、公立・私立全ての幼稚園、保育所等で障害のある子どもを受け入れることとしております。私立施設につきましては、受け入れる側の態勢整備の問題があり、一概には言えませんが、障害を持つ子どもを受け入れる施設に対する給付費の加算を支給することで、障害児の受け入れの促進につながっていると考えています。 ※第3回会議(R7.1.31)で回答済。		
		幼保こども園課

質問		
6	災害に関してですが、能登の地震で、「部屋」「トイレ」が問題になりました。体育館に入るだけでいいので、早急に「段ボールハウス」「トイレ」さぬき市中に、配置するべきです。あの体育館で避難生活を送ると思ってください。現実的に無理だと思います。	
	回答	担当課
さぬき市HPに記載の「主な備蓄物資」の状況は別紙のとおりです。パーティション、携帯トイレなどは、毎年計画的に購入しております（備蓄状況は、さぬき市HPに掲載しております）。なお、指定避難所のうち、防災倉庫を確保できている箇所から、順次配備を進めてまいります。		
		危機管理課

7	質問 孤立を防止するために「市の相談窓口」の周知や利用促進と書かれていますが、孤立している方が相談窓口を訪れるのはかなりハードルが高いと思います。100%近くの子世代がスマートフォンを持っています。窓口で信頼関係のない方に相談するより、SNSで、24時間気軽に相談できる窓口を活用したらどうか。担当と信頼関係を築いた上での家庭訪問等実施等。 子ども・子育て支援計画は、当事者である子どもの意見を反映する仕組みを作る必要がある。 また、不登校やひきこもりの人数の推移こそ、子どもの目線からの「安心して暮らすことができるさぬき市」の評価の1つと考えられる。そのような支援が届いていない子どもの支援方法についても検討してほしい。	
	回答 現状、さぬき市においては、24時間対応できる窓口というのは難しいですが、計画87ページに記載がありますように、子育て支援センター等においてICT機能を活用したオンライン相談など、場所を問わず相談できる窓口の確保を目指していきます。 また、さぬき市こども計画は、当事者である子どもや若者に対し、直接アンケート調査を実施し、現状を分析しました。その結果より、計画63ページ(4)の「配慮が必要な子どもへの支援の充実」等、本市の課題が明らかになりました。さらに、これまでの計画の取組内容や取組結果の分析から、31ページの課題についても明らかになったことから、これらの課題をもとに作成した、76ページから77ページの基本目標4「特別な支援が必要な子どもへの支援」に記載してある各施策を計画的に実施していきます。	担当課 子育て支援課

8	質問 地域ぐるみの子育て支援(5ページ) ファミリー・サポート・センターの運営 会員に「おねがい会員」「まかせて会員」@「どっちも会員」の3種がありますが、どのような区別があるのでしょうか？	
	回答 計画101ページに記載がありますように、 「おねがい会員」：育児の支援をお願いしたい人 「まかせて会員」：育児の援助を行いたい人 「どっちも会員」：「おねがい会員」と「まかせて会員」の両方を兼ねる人の区別があります。 ※第3回会議(R7.1.31)で回答済。	担当課 子育て支援課

9	質問 アンケート結果や各種データの数値について、さぬき市の状況だけでなく、県や国の同様な調査結果と比較することができれば、客観的、相対的にさぬき市の傾向を読み取れるのではないかと感じました。	
	回答 県の「こども計画」につきまして、比較対象となる「香川県健やか子ども支援計画」が1年延長となり、令和7年度中に策定予定となりました。こども基本法には、国が定めているこども大綱及び都道府県こども計画を勘案し、市町村こども計画を定めるよう努めるものとする、との記載があります。県の情報が固まり次第、本計画の中間見直しのタイミングにおいて、県下の状況と比較するなど、さぬき市の傾向等を分析していきたいと考えております。	担当課 子育て支援課

10	質問	
	先日、話しにも出ていましたが、幅広い方に理解していただけるようSNSの発信を希望します。	
10	回答	担当課
	さぬき市こども計画は、さぬき市ホームページやさぬき市広報をはじめ、さぬき市公式LINE（SNS）でも発信を予定しています。また、各施策についても、SNSで発信できるものについては積極的にSNSを活用し、幅広い方に対し周知ができるよう努めていきます。	子育て支援課

11	質問	
	児童向け公園の整備（23ページ） 昨今、事故防止の観点から遊具が撤去され、子どもにとっては魅力のない公園になっているのではという声が聞かれます。そこで、「児童向け」の公園を整備するに当たっての観点を教えていただければと思います。	
11	回答	担当課
	市内都市公園においては、年に1回、遊具等安全点検を行い、結果に応じた遊具等の修繕・更新・撤去を行っているところであり、安全面を重視しながら、利用状況に応じて修繕・更新に努めています。	都市整備課

12	質問	
12	回答	担当課